

EPA、日本人配偶者等の在留資格を持つ 外国人介護福祉士の現状と課題

2021. **6.5** 土

13:00～16:30

EPA介護職員は3,587人804施設等（2020年1月1日）と報告されており、外国人介護職員とともに働く介護現場も増加しています。

外国人介護福祉士等の現状と課題について政策の視点からと介護老人福祉施設に勤務している外国人介護福祉士から見た日本の介護現場での現状と課題を報告いただき、意見交換と共に、これからの介護福祉の展望を考えていきたいと思っております。

**オンライン開催
Zoomウェビナー**

参加費（会員・他）無料

申込締切 2021.5.31（月）

以下の申し込みフォームよりお申し込みください。
<https://forms.gle/fL7gVjnf4DbWH1pX6>

お問合せ

E-mail : jarcw-post@bunken.co.jp

【基調講演】

元厚生労働省社会・援護局福祉
基盤化福祉人材確保対策室

伊藤 優子 氏

【シンポジウム】

・報告者（介護老人福祉施設勤務）

プトゥ インテン クルニアティ氏
奉優会マイホームはるみ（インドネシア）

グエン ティ ビック ガー氏
怡土福祉会 池辺（ベトナム）

コンパラ マーク シェイン オルダン氏
聖隷福祉事業団 浜北愛光園（フィリピン）

田島香代氏 奉優会 管理本部本部長

・コーディネーター

上之園佳子（日本大学）

・コメントーター

早坂 聡久（東洋大学）

